

トップ画像写真「小竹町」について

小竹町は福岡県の中央部に位置し、遠賀川沿いの国道200号、これと並走する JR 九州福北ゆたか線が福岡市から北九州市へ通じており、どちらからも電車・車で1時間以内の距離です。

古来、町内の街道沿いに竹藪が生い茂り、小竹の町まで続いていて、「小竹の処」といわれたのが町名おこりになったといわれています。その昔から、坂本龍馬も往来していたといわれる長崎街道を擁する交通要衝の地であり、今も小竹地区のまち筋にその面影をとどめています。近くにこられた際には、是非お立ち寄りください。



【長崎街道の街並み】

長崎街道には魅力的な建造物が立ち並んでおり、趣のある風景を楽しむことができます。



【こたけ創造舎】

町外の方が居住をして、日常の暮らしを肌で感じてもらうことで地域への理解を深め、移住・定住を実現するようにサポートすることを目的としたお試し居住体験住宅。地域の交流の場としても活用しています。



【アルコ23号】

全国で2台しか存在しないアメリカ制機関車。炭鉱を採掘していた当時の様子を今に伝える文化財で、その角張った独特のスタイルから“弁当箱”の愛称で親しまれていました。



【天空茸】

ゴルフ場生まれのブランド椎茸。天空茸は最高峰の菌種を使用し、厚さ・香り・歯ごたえどれをとっても最高の椎茸です。現在ほとんどの椎茸が菌床栽培の中、原木栽培にこだわって椎茸を育てています。原木栽培は菌床栽培に比べてじっくり時間をかけて育てるため手間はかかりますが、その分旨味や香りが強くなります。